

二〇〇〇(平成一二)年度 研究所報告

一 組織

- 所長 吉元 信行
- 主事 宮崎 健司
- 委員 小川 一乗
- 友田 孝典(文学部長)
- 関根 良孝(事務局長)
- 安富 信哉(大学院文学研究科長)
- 佐々木令信(短期大学部長)
- 門脇 健(学生部長)
- 沙加戸 弘(図書館長)
- 神戸 和磨(教授・真宗学)
- 片野 道雄(教授・仏教学)
- 一色 順心(教授・仏教学)
- 木場 明志(教授・日本史学)
- 片岡 了(教授・国文学)
- 鄭 早苗(教授・古代韓国・朝鮮史)

二 研究組織

〔指定研究〕

大谷大学近代史研究

研究課題 「大谷大学近代一〇〇年史の編纂と史料収集」

代表者 小川 一乗

研究員 延塚 知道(チーフ・教授・真宗学)

木場 明志(教授・日本史学)

門脇 健(助教授・宗教学)

一楽 真(助教授・真宗学)

東館 紹見(専任講師・日本史学)

吉元 信行(所長・教授・仏教学)

宮崎 健司(主事・助教授・日本史学)

福島 栄寿(光華女子大学真宗文化研究所職員)

堅田 理(本学非常勤講師)

平野 寿則(本学非常勤講師)

藤枝 真(博士後期課程在学)

安藤 弥(博士後期課程在学)

上林 直子(博士後期課程在学)

国際仏教研究

研究課題 「諸外国における仏教研究の動向と展開の研究」

代表者 小川 一乗

研究員 Robert F. Rhodes (チーフ・助教授・仏教学)

箕浦 恵了(教授・西洋哲学)

安富 信哉(教授・真宗学)

宮下 晴輝(助教授・仏教学)

樋口 章信(助教授・真宗学)

加来 雄之(助教授・真宗学)

渡辺 啓真(助教授・倫理学)

延塚 知道(教授・真宗学)

郷 早苗(教授・古代韓国・朝鮮史)

木越 康(専任講師・真宗学)

吉元 信行(所長・教授・仏教学)

宮崎 健司(主事・助教授・日本史学)

羽田 信生(毎田周一センター所長)

アルフレッド・ブルーム(ハワイ大学名誉教授)

ヤン・ヴァン・ブラフト(南山大学名誉教授)

マーク・ブラム(フロリダアトラントック大
学教授)

ポール・ワット(デポー大学教授)

研究補助員
小川 直人(博士後期課程在学)

黒田 真慈(博士後期課程在学)

乾 文雄(博士後期課程在学)

清沢満之研究

研究課題 「清沢満之全集の編纂と清沢満之文集の刊行」

代表者 小川 一乗

研究員 神戸 和麿(チーフ・教授・真宗学)

池上 哲司(教授・哲学)

沙加戸 弘(教授・国文学)

加来 雄之(助教授・真宗学)

一乗 真(助教授・真宗学)

吉元 信行(所長・教授・仏教学)

宮崎 健司(主事・助教授・日本史学)

寺川 俊昭(本学名誉教授)

久木 幸男(横浜国立大学名誉教授)

今村 仁司(東京経済大学教授)

藤原 正寿(真宗大谷派教学研究研究所員)

名畑直日(博士後期課程満期退学)

三浦 統(博士後期課程満期退学)

中澤 明司(博士後期課程在学)

〔指定研究／委託研究〕

西蔵文献研究

研究課題 「大谷大学所蔵の北京版大蔵経および蔵外文献
の研究」

代表者 小川 一乗

研究員 片野 道雄(チーフ・教授・仏教学)

小谷信千代(教授・仏教学)

白館 戒雲(教授・仏教学)

兵藤 一夫(助教授・仏教学)

嘱託研究員 福田 洋一(東洋文庫研究員)

ステイブ・ハートウェル(Multiscript Solutions International, Paris プログラマー)

研究補助員 広浜 哲夫(博士後期課程満期退学)

山田 哲也(博士後期課程在学)

慧 光(博士後期課程在学)

大藏経学術用語研究

研究課題 『大正新脩大藏経』経疏部関係典籍における学

術用語の研究

代表者 小川 一乗

研究員 一色 順心(チーフ・教授・仏教学)

古田 和弘(教授・仏教学)

木村 宣彰(教授・仏教学)

織田 顕祐(助教授・仏教学)

研究補助員 長沢 円(博士後期課程満期退学)

上羽 敬子(博士後期課程在学)

浄土真宗文献研究

研究課題 「善導の『五部九卷』の文献研究」

代表者 小川 一乗

研究員 小野 蓮明(チーフ・教授・真宗学)

藤嶽 明信(助教授・真宗学)

宮崎 健司(主事・助教授・日本史学)

嘱託研究員 三木 彰円(助手・真宗学)
研究補助員 鶴見 晃(博士後期課程満期退学)
橋田 尊光(博士後期課程在学)

大谷大学FD研究

研究課題 「大谷大学におけるFDのあり方と授業活性化

のための方策の研究」

代表者 小川 一乗

研究員 並木 治(チーフ・助教授・仏文学)

寺林 脩(助教授・社会学)

織田 顕祐(助教授・仏教学)

高井 康弘(助教授・社会学)

山本 昌輝(助教授・教育学)

ディディエ・ヴェステル(助教授・仏語教育)

山本 和彦(専任講師・仏教学)

谷口奈青理(専任講師・臨床心理学)

浅若 裕彦(専任講師・英文学)

宮崎 健司(主事・助教授・日本史学)

嘱託研究員 岡田 伸夫(京都教育大学教授)

石村 雅雄(京都大学高等教育教授システム開

発センター助教授)

研究補助員 見義 信香(博士後期課程満期退学)

大谷大学データベース研究

研究課題 「大谷大学におけるデータベース構築の基礎的研究」

研究員

代表者 小川 一乘

研究員 草野 顕之(チーフ・教授・日本仏教史学)

片岡 裕(教授・情報工学)

松川 節(専任講師・人文情報学)

宮崎 健司(主事・助教授・日本史学)

嘱託研究員 加来 雄之(助教授・真宗学)

山本 貴子(専任講師・図書館情報学)

柴田みゆき(専任講師・コミュニケーション論)

赤尾 栄慶(京都国立博物館主任研究員)

研究補助員 箕浦 晁雄(博士後期課程満期退学)

〔一般研究／共同研究〕

研究課題 「二十世紀前半期中国東北地域における宗教の総合的研究」

研究員

木場 明志(代表者・教授・日本史学)

藤島 建樹(教授・東洋史学)

河内 昭円(教授・中国文学)

桂華 淳祥(助教授・東洋史学)

李 青(助教授・中国文学)

研究課題

「他言語との混在を可能とするチベット語文字コード作成の研究」

研究員

片岡 裕(代表者・教授・情報工学)

宮下 晴輝(助教授・仏教学)

柴田みゆき(専任講師・コミュニケーション論)

江 荻(中国社会科学院民族研究所主任研究員)

研究課題

「金石文献による中国華嚴宗の研究」

研究員

織田 顕祐(代表者・助教授・仏教学)

河内 昭円(教授・中国文学)

若槻 俊秀(教授・中国文学)

大内 文雄(教授・東洋史学)

佐藤 義寛(助教授・中国文学)

山野 俊郎(専任講師・仏教学)

浦山あゆみ(専任講師・中国文学)

一色 順心(本学教授)

笠沙 雅章(本学非常勤講師)

西尾 賢隆(花園大学教授)

今場 正美(本学非常勤講師)

松浦 典弘(大手前大学専任講師)

島津 京淳(本学非常勤講師)

嘱託研究員

〔一般研究／個人研究〕

研究課題 「『深遠なる空性の真実を明らかにする論書・幸

いなる者の開眼』の研究・翻訳」

研究員 白館 戒雲（教授・仏教学）

研究課題 「社会変動のなかの儀礼慣行…タイ農村を中心

に」

研究員 高井 康弘（助教授・社会学）

嘱託研究員 本林 靖久（本学非常勤講師）

研究補助員 榎木 節（修士課程在学）

藤田 直子（修士課程在学）

研究課題 「他言語訳仏教文献を利用した初期モンゴル仏

教の起源に関する文献学的研究」

研究員 松川 節（専任講師・人文情報学）

三 指定研究の動向

特定研究

「大谷大学近代史研究」班は、『大谷大学近代一〇〇年史』の具体的編目にそって執筆依頼をおこなうとともに、編集会議を開き、編集方針の徹底化をすすめた。またできた原稿から研究会をもち逐次検討を行っていった。

「国際仏教研究」班は、まず近代真宗教学者の著述英訳を

継続して行い、清沢・曾我・金子・安田各氏の代表的論文四編をまとめた。またマールブルク大学よりゲルハルト・マルセルマルティーン博士（実践神学）、マイケル・バイ博士（宗教学）、ハンス・マルティン・パールト博士（組織神学）を招聘し、研究交流を行った。さらに韓国・東国大学校と共同研究を開催した。

委託研究

「清沢満之研究」班は、前年度に引き続き、『清沢満之全集』および『清沢満之文集』の編纂に向けての構成や編集方針などを検討し、とくに全集の底本とすべく、清沢満之自坊・西方寺に所蔵される清沢自筆史料などの調査、撮影を実施した。

「真宗史料研究」班は、『園林文庫』の史料整理および目録データベースの作成に関する作業をすべて終了した。

「西藏文献研究」班は、要望の多かったTibetan Language Kit for Macintosh (TLK) ver. 7.6を研究所ホームページ（<http://www.otani.ac.jp/crj/TLK/>）に公開した。また本学所蔵の北京版西藏大蔵経の電子化を進めた。

「大蔵経学術用語研究」班は、前年度に継続して、『大正新脩大蔵経索引』（経疏部）の再検討を行うとともに、『大正新脩大蔵経』第四七・四九巻所収仏典のテキストデータベース化を行った。

「浄土真宗文献研究」班は、前年度に翻刻・訓読の作業を

おおむね終えた『観経四帖疏』『玄義分』のテキストとしての公開方法について検討を行った。また七祖聖教編纂にむけての聖教刊行に関する資料収集を精力的に行うとともに、三栗章夫氏（本願寺出版社編集）を講師として招いて研究会を開催した。

「大谷大学FD研究」班は、定期的に一〇回の公開研究会を開催し、毎回三時間におよんだ。また「大学コンソーシアム京都」の「FDフォーラム」や「FDセミナー」にも積極的に参加し、またチーフはFDフォーラムのコーディネーターなども務めた。

「大谷大学データベース研究」班は、本学におけるデータベース構築の具体的な実施および公開方法を検討するべく、新たに立ち上げられた研究班である。具体的には、デジタル化の方途として、図書館貴重書の撮影実験あるいはスキニング実験を行った。また年間五回の研究会を開催したほか、実験成果は学外学会へも積極的に公開していった。

四 『研究所報』の刊行

第四〇号

- 「総合」ということ……………沙加戸 弘
- 二〇〇一年度「指定研究」研究組織
- 二〇〇一年度「一般研究」選考結果発表
- 二〇〇一年度「指定研究」研究目的紹介

- 二〇〇一年度「一般研究」研究目的紹介
- 二〇〇〇年度「指定研究」研究経過報告
- 二〇〇〇年度「一般研究」研究結果概要
- 東洋大学井上円了記念学術センター・大谷大学真宗総合研究所
- 共同研究「井上円了と清沢満之」……………加来 雄之
- 彙報

執筆者紹介

- | | |
|-------|-------------|
| 織田 顕祐 | 本学助教授 |
| 木場 明志 | 本学教授 |
| 程 舒偉 | 東北師範大学歴史系教授 |
| 逢 増玉 | 東北師範大学中文系教授 |
| 李 青 | 本学助教授 |
| 桂華 淳祥 | 本学助教授 |
| 高井 康弘 | 本学助教授 |
| 藤田 直子 | 研究補助員 |
| 本林 靖久 | 本学非常勤講師 |